

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成29年6月7日

計画の名称	1 八幡市における次世代に引き継ぐ水環境の長寿命化事業（防災・安全）			
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	八幡市	
計画の目標				

八幡市においては、昭和40年代に整備された下水道管の老朽化がすすみ、長寿命化対策が急務になっています。既存施設の長寿命化を図ることにより次の世代にこの水環境の保全施設を引き継いでいく。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男山・西山地区の改築更新事業（長寿命化事業）を完了させる。（事業進捗率100%）</li> <li>・八幡市内の次期長寿命化計画を策定する。（建設から30年以上経過した管路）</li> <li>・下水道施設の防災、減災対策のため下水道総合地震対策計画を策定する。</li> </ul>			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
①長寿命化を計画した下水道管のうち改築・更新が完了した率（事業進捗率）	0.0%	-	100%							
②八幡市内で、建設後30年を経過した管路の長寿命化計画策定率	-	0.0%	100%							
③下水道総合地震対策計画を策定する。			100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	353 百万円	A	313 百万円	B	0 百万円	C	40 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	12.8%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
八幡市上下水道部において実施	事業終了後 公表の方法 市ホームページ上にて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業												上段：計画  下段：実績					
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1-2	下水道	一般	八幡市	直接	-	汚水	改築	男山・西山地区下水道長寿命化事業	汚水管Φ=250mm L=4.6km ↓ 汚水管Φ=250mm L=4.3km	八幡市						250.00 262.46	長寿命化
A1-1-3	下水道	一般	八幡市	直接	-	汚水	改築	八幡市下水道長寿命化計画策定	計画策定 L=9.2km ↓ 計画策定 L=4.0km	八幡市						51.00 38.65	長寿命化
A1-1-4	下水道	一般	八幡市	直接	-	汚水	地震	八幡市下水道総合地震対策計画策定	計画策定 A=1110ha ↓ 計画策定 A=1115ha	八幡市						12.00 6.59	耐震化
合計																313.00 307.70	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	
合計																-	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
C-1-1	下水道	一般	八幡市	直接	-	改築	男山・西山地区下水道長寿命化事業	汚水管 Φ=250mm L=0.6km	八幡市						40.00	
								↓						34.70		
合計														40.00		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C-1-1	基幹事業である管渠と接続した枝線管渠の長寿命化を一体的に行うことにより、管の破損による道路陥没や流下阻害を防ぎ、都市活動を確保する。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況														
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			<ul style="list-style-type: none"> <li>・男山・西山地区下水道長寿命化事業により、老朽化した汚水管を計画的に改築することができ老朽化対策が実施できた。</li> <li>・長寿命化計画を継続するための次期長寿命化計画策定を実施することができた。</li> <li>・管路施設の耐震化を図るための総合地震対策計画策定を実施することができた。</li> </ul>											
II 定量的指標の達成状況			指標①（長寿命化を計画した下水道管のうち改築・更新が完了した率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	現場の管渠状況を確認した結果、たるみ等により管更生の施工ができなかった箇所について部分的な修繕に変更したことにより目標値達成には至らなかった。							
				最終実績値	93%									
			指標②（長寿命化計画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因		本管カメラ調査の結果、想定よりも管の状態が良かった範囲があり計画範囲を絞ったため目標値には至らなかった。						
				最終実績値	43%									
			指標③（下水道総合地震対策計画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因			下水道総合地震対策計画策定を実施し目標値を達成できた。					
				最終実績値	100%									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)														
3. 特記事項（今後の方針等）														
<p>下水道長寿命化事業においては、老朽管対策のため次期計画により継続実施していく必要がある。</p> <p>下水道総合地震対策計画により、管路施設の耐震化を計画的に実施していく必要がある。</p>														

計画の名称	1 八幡市における次世代に引き継ぐ水環境の長寿命化事業（防災・安全）	交付対象	京都府 八幡市
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）		

